

該当学年	授 業 科 目 名	担 当 教 員	
1 部 2 年 2 部 2 年	保育内容・造形表現	木村 早苗	
サブタイトル	発達に応じた造形活動を展開する力	単 位 数	1
授業形態	演習		
開講時期	前期（1 部 2 年）後期（2 部 2 年）	出席要件	4／5 以上
到 達 目 標			
幼児教育における造形活動の意義と発達に応じた指導法を学ぶ。 幼児が自ら主体的に取り組むことのできる教材の活用、及び作成、保育の環境構成や具体的な展開の技術を習得する。 造形活動の楽しさを自ら体験し、自分なりの創意工夫を重ね、実践力を高める。			
ディプロマ・ポリシー（専門士授与の方針）との関連			
①幼児教育に対する情熱・使命感・責任感を身につけている。 ②保育に関する専門的知識を習得している。 ③課題探究能力をもち、理論と実践を結びつけた表現力を身につけている。			
授 業 の 方 法			
・幼児の造形表現の特色と造形能力の発達を学び、造形表現の指導のあり方を様々な実践を通して習得する。 ・幼児の発想を豊かにする題材やそれにふさわしい素材、材料を考え、指導案を作成する。 ・表現活動と他の活動とのかかわりの重要性を理解し、保育の展開について考え、実践や実習に生かすことができる。 ・スケッチブックを活用し、各学習の成果を自分なりに工夫し、ポートフォリオを創りあげる。			
テキスト・教材・参考図書			
テキスト：必要に応じて資料を使う。 教 材：授業に必要な物の持参については、授業内に予告する。 参考図書：『幼保連携型認定こども園教育・保育要領 幼稚園教育要領 保育所保育指針』 チャイルド本社 2017 年			
評 価 の 要 点			総合評価割合
1．授業内容に示す*の作品については、与えられた課題の要件を満たしているか、創意工夫がなされているかを評価する。 2．授業内での情報提供、発言、積極性など、学習態度を評価する。 3．幼児が主体的に学ぶことの出来る指導案であるか評価する。 4．スケッチブックは授業内容のまとめ方の工夫、課題への取り組み方で評価する。スケッチブックの提出期限を厳守する。			実技・作品など 60％ 指導案・模擬授業 30％ 授業への貢献度 10％
履修上の注意事項や学習上の助言など			
・学校指定の色画用紙を持参すること。 ・個人で用意する用具や材料については、前もって指示するので忘れないこと。 ・幼児の作品に目を向ける、美術館に行く、街の装飾を観るなど、日常的に自ら課題意識をもって過ごすこと。 長年にわたる小学校教員としての経験と美術教育における活動を活かした授業を展開し、幼児の造形表現の特色と造形能力の発達を学び、造形表現の指導のあり方を様々な実践を通して習得していきます。			

授 業 回 数 別 教 育 内 容		身につく資質・能力
1 回	ガイダンス ・授業を受けるにあたっての概要と計画 ・受講上の注意 ・ドキュメンテーションブック作成方法 ・評価について	授業科目の理解 自己課題の明確化
2 回	子どもの造形表現を考える ・大切さと意義 ・表現を支える保育者の役割 ・生活や遊びの中に見られる造形表現 ・心と体の発達からみた造形表現 ・環境構成	幼児の発達理解 課題の理解
3 回	様々な材料や表現 ・平面造形 ① 描く、貼る、写す、染めるなどの手法と様々な技法とその組み合わせを工夫する。	知識 技能 構想力
4 回	様々な材料や表現 ・平面造形 ② 平面造形の学びを活かした作品作りを行う。	発想力 構想力 技能
5 回	様々な材料や表現 ・平面造形 ③ 様々な表現を組み合わせ、感覚を生かした作品作りを行う。	発想力 構想力 技能
6 回	テーマに沿った造形活動 ① 「絵本や地図をつくろう！」 ・自分たちの生活や夢を、どのように絵本や地図に表すことができるのかを考える。	幼児の発達理解 保育の構想 発想力 構想力
7 回	テーマに沿った造形活動 ② 「絵本や地図をつくろう！」 ・生活や夢を絵本や地図に表す。	発想力 構想力 発表力 鑑賞力 教材研究
8 回	テーマに沿った造形活動 ③ 「絵本や地図をつくろう！」 ・自らの活動を振り返り指導案を作成する。互いに評価する。	発想力 構想力 教材研究・発表力 教材研究 コミュニケーション力
9 回	指導案を基にした総合造形活動 ① 「イメージマップを作ることから！」 ・グループでイメージマップを作り、指導案を作成する。	発想力 構想力 発表力 鑑賞力 教材研究 コミュニケーション力
10 回	指導案を基にした総合造形活動 ② 「イメージマップを作ることから！」 ・各グループが考えたテーマをもとに、遊びの展開を考えながら製作する。	発想力 構想力 発表力 鑑賞力 教材研究
11 回	指導案を基にした総合造形活動 ③ 「イメージマップを作ることから！」 ・各グループが考えたテーマをもとに、遊びの展開を考えながら製作する。	発想力 構想力 発表力 鑑賞力 教材研究
12 回	テーマに沿った造形活動 ④ 「イメージマップを作ることから！」 ・各グループで考えたテーマによって製作したものを使って遊びを体験する。	発想力 構想力 発表力 教材研究 コミュニケーション力
13 回	各グループでの総合的造形活動を踏まえた模擬保育①	幼児理解・教材研究 発想力・構想力 コミュニケーション力
14 回	各グループでの総合的造形活動を踏まえた模擬保育②	幼児理解・教材研究 発想力・構想力 コミュニケーション力
15 回	幼児の造形表現保育における動向及びまとめと総括	幼児理解 自己課題の確認 学習成果の明確化

